

# 令和5年度 福祉保健部長「政策宣言」達成状況

福祉保健部長 小見 光子

## ○ 令和5年度重要事業

事業名	5つの福祉・健康計画の策定
目標	市民ニーズを捉えた、より効果的な福祉施策を展開できるよう「射水市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」、「第3次障がい者基本計画及び第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画」、「国民健康保険 第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第4期特定健康診査等実施計画」を策定します。
年度末達成状況	「射水市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」、「第3次障がい者基本計画及び第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画」、「国民健康保険 第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第4期特定健康診査等実施計画」を策定しました。
自己評価	それぞれの計画に基づき、市民の福祉の向上、地域共生社会の実現のため、各福祉施策の実施に努めてまいります。

事業名	子育て支援の推進
目標	産後の心身の負担軽減や孤立を防ぐため、保健師や助産師等の専門スタッフによる相談や産婦同士のつながりを作る場を提供する産後サポート事業「いみずっ子B a b yの会」を新たに実施します。 また、物価高騰の長期化を踏まえ、保育園等の副食費の補助を継続するとともに、必要な経済的支援について適切かつ迅速に取り組めます。
年度末達成状況	産後サポート事業「いみずっ子B a b yの会」を延べ12回、親子114組の参加で開催し、0～3か月児の子育て中の母親の心身の安定を図り、孤立防止に取り組めました。 保育園等において、食材料費の値上がり相当分を施設に対し補助することで栄養バランスのとれた質の高い給食を提供することができました。また、昨年6月には光熱費や燃料代の高騰に直面する民間事業者に対し、その高騰分を補助するために必要な予算措置を行い、保育サービスの安定的な提供を支援しました。
自己評価	引き続き、産後の母親に寄り添いながら不安軽減を図り、子育て支援を推進してまいります。 また、今後においても、物価高騰の状況を踏まえ、必要な経済的支援に取り組んでまいります。

事業名	全ての世代の健康増進と健康寿命の延伸
目標	<p>糖尿病をはじめとする生活習慣病の発症及び重症化予防等の保健事業に積極的に取り組み、健康寿命の延伸に努めます。</p> <p>また、働き盛り世代を中心に、自分の健康状態をモニタリングできる「健康アプリとウェアラブル端末を活用した健康管理」を実施し、健康増進を図ります。</p>
年度末達成状況	<p>生活習慣病の発症及び重症化予防のため、各種相談、教室、家庭訪問により、生活習慣改善指導を行いました。</p> <p>健康アプリとウェアラブル端末を活用した「ヘルスアップ+事業」については、個人の取組とともに参加者全体でのコンテストの実施の効果もあり、歩数は9割以上が参加前より大幅に増加しました。睡眠時間、野菜摂取量も増加し、行動変容につながりました。</p>
自己評価	<p>引き続き、生活習慣病の発症及び重症化予防に取り組み、健康状態の改善、維持・向上に努めてまいります。</p> <p>健康アプリを活用した健康管理については、「継続性」が高まる仕掛けづくりを検討し、成果につなげてまいります。</p>